

様式第1（第5条関係）

岩倉市防犯対策費等補助金交付申請書兼実績報告書

年 月 日

岩倉市長 殿

申請者 住 所
フリガナ
氏 名
電話番号

岩倉市防犯対策費等補助金交付要綱第5条の規定により、下記のとおり申請します。

記

1 防犯対策のために購入し、及び設置した機器

| | |
|------|--|
| メーカー | |
| 品名 | |
| 品番 | |
| 設置場所 | |

2 補助対象経費・内訳

| | | |
|-------------------|---|--|
| 防犯対策の実施等に 係る費用 | 金 | 円（消費税及び地方消費税を含む。） |
| 補助対象経費計 | 金 | 円（消費税及び地方消費税を含む。） |
| 補助金 交付申請額 | 金 | 円（補助対象経費×1/2） ※1,000円未満切捨て 上限 16,000円 |

3 添付書類

- (1) 補助対象経費の領収書その他支払が確認できる書類の写し
- (2) 防犯対策のために購入し、及び設置した物品の仕様が分かるカタログ、パンフレット、説明書等の写し
- (3) 防犯対策を実施したことが確認できる写真（実施後の写真等）
- (4) その他市長が必要と認める書類

(裏)

誓約書兼同意書

下記の内容を読んで、□に✓を入れてください。

【誓約事項】 次の事項を確認し、遵守することを誓約します。

- 岩倉市税の滞納はありません。
- 転売を目的として防犯対策を実施したものではありません。
- 岩倉市暴力団排除条例（平成24年岩倉市条例第22号）に規定する暴力団員又は暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有する者ではありません。
- 過去に、私及び私の属する世帯は、この補助金の交付を受けたことはありません。

【同意事項】 次の事項を確認し、同意します。

- 要件を満たしていないことが判明した場合は、岩倉市に対して補助金を返還することについて了承します。
- 本申請により市が入手する個人情報に関し、本補助金の目的の範囲内及び県の補助金を活用する場合等の県との情報共有で使用されることについて了承します。
- 本補助金の交付事務に必要な内容に関し、住民基本台帳及び納税状況の閲覧をすることについて了承します。

年 月 日

申請者
氏名（自署）

第 号
年 月 日

様

岩倉市長

岩倉市防犯対策費等補助金交付決定通知書

年 月 日付けで交付申請のありました岩倉市防犯対策費等補助金については、下記のとおり交付することに決定しましたので通知します。

記

1 補助金交付決定額 金 円

2 交付条件

- (1) 市長が必要と認める場合に、防犯対策の仕様に関し、報告を求め、又は検査することがあります。
- (2) この補助金の交付の要件を満たしていないことが判明したとき、虚偽の申請その他不正な手段により補助金の交付を受けたと認められるとき、又は補助金の交付の日から 3 年以内に市長の承認を受けることなく補助金の交付の目的に反して使用し、譲渡し、交換し、売却し、貸し付け、廃棄し、若しくは担保に供したときは、補助金の交付決定を取り消し、補助金の全部又は一部を返還していただくことがあります。

様式第3（第7条関係）

岩倉市防犯対策費等補助金交付請求書

年 月 日

岩倉市長 殿

交付決定者

住 所

氏 名

電話番号

年 月 日付け 第 号で交付決定の通知を受けた岩倉市防犯対策費等補助金について、岩倉市防犯対策費等補助金交付要綱第7条第1項の規定により、下記のとおり請求します。

記

| 補助金の請求金額 | 円 | | | | | | |
|----------|----------------|-------------------|--|--------|--|--|--|
| 振 込 先 | 金融機関名 及び支店名 | 銀行・農協・金庫 本店・支店 | | | | | |
| | フリガナ 口座名義人 | | | | | | |
| | 預金種別 | 1 普通預金 | | 2 当座預金 | | | |
| | 口座番号 | | | | | | |

（添付書類）口座情報が分かる書類（預金通帳、カードの写し等）